

市山 和幸 議員



A 市長
運賃引き下げを国へ要望

①全国離島振興協議会で航路運賃の抜本引き下げ、国庫補助の拡大について特別決議をしている。

Q 博多・吉岐・対馬のフェリー料金引き下げ
地域活性化・経済危機対策臨時交付金および地域活力基盤創造交付金は離島航路対策へ活用可能。

①航路対策の協議は検討されているのか。
②交付金活用についての見解は。

A 市長
国へ要望中

①現在は事業要望調査の段階である。
②単年度で1千万円、3年間で3千万円を要望。

Q 消防署職員採用公募の記載

①募集要項に「救急救命士の有資格者若干名」とあるが、採用に考慮しているのか。
②今後の応募時にも有資格者と記載するのか。

A 消防長
資格の有無は重視しない

Q 漂流・漂着ごみ回収処理
地方公共団体が行う地球温暖化対策支援のために「グリーンニューデール基金」がある。そのうち50億円が漂着ごみの処理に充当される。
①県には何億円配分されるのか。
②県に本市はどれだけ要請しているのか。

①消防吏員としての採用であり、有資格者であることの加算は行っていない。
②誤解を生みやすいので、今後は募集要項の記載を改善する。

田原 輝男 議員



Q 学校施設

志原小学校の体育館は外壁の一部が落下し、腐食によって屋根に穴が空いている。子どもたちを始め、地域住民の安全・安心な施設として早急な対応を。

A 教育長
早急に臨時措置を講じる

全体的な改修は平成24年度実施の第2次耐震診断後に対応していく。

A 市長
災害時に避難できるよう

体育館は災害時の指定

避難場所であり、応急処置はすぐしたいが、第2次耐震診断結果を見て、緊急を要するものから整備する。

Q 中学校規模適正化

今までの地区説明会をどのように感じたか。また、今後も計画どおりに進めていくのか。
市長もトップとして地区説明会に参加すべき。

A 教育長
住民理解を得た統廃合に

4町とも、町内1校の統廃合には理解頂いている。しかし芦辺町については使用校舎等に反対意

A 市長
市内同時スタート

見がある。今後、9月議会にて中学校設置条例の一部改正議案を提出できるように理解を求めている。

教育行政は教育委員会に委ねられているが、統廃合は市内全中学校同時スタートすべき。説明会には要請があれば行く。



志原小学校体育館と子どもたち



フェリー料金の恒久的な引き下げを！

豊坂 敏文 議員



Q 自治会施設への補助はすべき

- ①長崎県21世紀まちづくり推進総合補助金制度はいつ廃止されたのか。
- ②今後25年は超高齢化社会に突入する。福祉施設も十分でなく、公民館等からの増改築の要望が多

い。バリアフリー化^{※1}はもちろん施設の老朽化対策が急務。補助制度の確立を。

A 市長

バリアフリー化施設への補助を検討

- ①平成17年度から廃止。
- ②高齢化社会に対応する手すり、トイレの洋式化等設備補助を検討する。

Q 242自治公民館の統合計画と進捗状況は

具体的な推進方を確立すべき。

A 市長

統合計画は緊急の課題

限界集落^{※2}も今後増加すると推測されるが、行政主導ではなく、地域の自発的な統合に期待したい。統合計画のある自治公民館には支援策を考える。

Q 集会所等の維持補修

市立集会所・老人憩いの家・地区生活館・へき地保健福祉館・研修所等は老朽化のため補修の必要性大。早急な対策を。現地踏査による補修改善箇所の把握はしているのか。

A 市長

現地踏査はしていないが

設備等の老朽化の改善点があることは十分認識している。小規模補修は地元で対応をお願いするが、大規模補修は管理受託者と協議の上実施する。

音嶋 正吾 議員



Q 合併して5年が経過するが、メリット・デメリットの検証と改善課題

- ①旧4町時代と比較した住民満足度は。
- ②財政難の上からも市民協働の取り組みが必要。現状と今後の取り組みは。
- ③民主主義の原点である情報公開が不十分。見える市政実現のためにも情報開示を積極的にすべき。
- ④給与・待遇について、官高民低の格差が増大している。市職員給与の削減を検討すべき。慈愛の精神を行動に移す職員への英断を期待する。

により住民サービスの向上に努めてきた。

②市民協働による一支国弥生まつりを実施。今後原の辻遺跡・一支国博物館の運営および全国への情報発信、生ごみ分別等の環境問題を市民協働で行う。また、自治基本条例制定に向け、取り組んでいく。

A 市長

航路は道路

全国離島振興協議会から国に要求中。今後も実効性ある政策・補助を強く要求していく。

③市政全般を可能な限り公開している。今後も個人情報には十分注意し、市民との対話を重ね、積極的な情報開示に努める。

④現在給料カットという手法で直接職員の理解を求め、早急な対応をしている。人件費圧縮については職員組合も理解してくれるものと思われる。

A 市長

合併はスケールメリット[※]

- ①意思決定のスピード化

Q 航路料金問題

本土と離島の格差が増大している。市経済に与える影響は甚大である。恒久的航路運賃値下げを国に求めるべき。

A 市長

航路は道路

全国離島振興協議会から国に要求中。今後も実効性ある政策・補助を強く要求していく。

※同種ものが集まり、規模が大きくなることよって得られる利点。特に経済で、経営規模が大きいほど生産性や経済効率が向上することをいう。



昭和55年3月建設の勝本町西部老人憩いの家



市民ボランティアによる古代米の田植え(6月13日 原の辻展示館前)



ば厳しいが、研究する。

Q 国分周辺の貯水池購入

水が溜まっている以外にほとんど利用価値のない場所を、m単価2千円、坪6千円とはいかがか。水の流入が見込める場所ではなく、汲み上げた後はただの空池では。

A 市長

便利だが…

病院行きには非常に便利だが、現在の親和銀行方面の利用者が心配。

Q 原の辻関連

①施工ミスでコンクリート打設後、破砕・剥離がなされたのは事実か。
②博物館の魅力は景観などではなく、展示物の価値と思うがいかがか。

A 市長

事実であり、修復完了

①不良部分を除去し、手直しを行っている。

Q 市民病院無料バス関連

今後、長期間の無料バス継続は困難。吉岐高郷ノ浦港も含めた全体の交通体系を考えれば、吉岐ボウル、桜川、永田パイパスを結ぶ道路が必要

A 教育長

国立博物館にも劣らない

②吉岐の数々の国指定重要文化財をはじめ国立博物館の展示品と何ら遜色ない展示を行う。



Q 今こそ知恵を出せ！

高速道路ETC割引※により明暗が分かれた。佐渡市は車航送賃片道千円を実施し、1億5千万円を投入。8億円以上の経済効果が期待されている。

A 市長

市だけでは解決できない

①評価はするが、短期的でなく恒久的な対応をしていきたい。

②吉岐の関係者だけで決める問題ではないため、先に国へ要求した。

③補助金は費用対効果を必ず見極める必要がある。効果の不透明なトラック輸送費への補助は消極的。

Q 急げ！景観条例制定を

①平成18年12月の一般質問後の進捗状況は。

②美しい自然景観等を保護するためにも、景観法に則った景観行政団体の承認を受け、原の辻遺跡周辺からも制定すべき。

A 市長

景観行政団体内承認へ

①平成19年度は担当職員との研修。市民1千500人アンケート調査。平成20年度アンケートの分析。目に見えた進捗はない。

②早期の条例制定に向け、まず最初の手続きである景観行政団体の承認を県との協議を経て本年中に取りたい。

※自動料金收受システム(ETC)を搭載した乗用車の土日祝日の高速料金千円乗り放題。



芦辺庁舎付近航空写真



復元整備が進む原の辻遺跡

今西 菊乃 議員



Q 郷土館閉館後の活用

一支国博物館の完成に伴い、展示品が移され閉館される。その後の活用として、健診センターとしては狭隘ではないか。文化ホール・美術館との兼ね合いも考慮し、市民

ギャラリーや図書館等文化的な施設にすべき。

A 市長

施設の有効利用

現在使用中の施設は年間340万円の借上料・維持費が必要。展示ケース・壁面を活用し、絵画作品等展示する。健診のない日は子育て教室やコミュニティ室に使えるよう配慮する。

Q 職員の処遇

ル関係)・体育館の職員は外郭団体※職員にしては。

A 市長

今年度で結論を出す

①幼稚園教諭・保育士の資格があれば臨時職員でも問題ない。勤務実績に応じた割増賃金等を支給することで処遇を改善できると考える。
②労使協議で廃止。市民病院改革の中で解決する。
③雇用形態変更の一手法ではあるが、慎重に考える。

市山 繁 議員



Q 高速道路ETC割引の影響と対策

国のアンバランスな経済政策により、離島航路も打撃を受け、島の交流人口も減少している。九州郵船(株)の経営にも限界がある。公平な競争ができるよう国へ恒久的な制度の策定を強く要望すべき。

A 市長

国へ強く要望する

離島航路補助制度充実のための予算の拡大・海上道路を高速道路料金と同様の支援を含めた離島航路に対する財政支援・離島航路運賃低下につながる直接的な財政支援を要望中。

Q 県提案の執務室の共同化

市はどのような対策をしているのか。共同化により住民サービスの向上と同種の課の業務が効率的になるのでは。

A 市長

県の基本方針に沿うが

共同化は課題も多く、当面は建設部門の一部・産業経済部門の一部の共同化を考えている。

Q 陸上自衛隊駐屯地の要請

世界情勢は日々変化している。重要な国境の島である。将来を見据えての要望を。島の高齢化に伴い、島の治安・災害・監視・教育・

消費拡大・経済向上と安全・安心の平和な島づくりのために。

A 市長

ぜひ打診してみたい

人口増加・市財政への影響・経済面にも大きな効果がある。一方、敷地や住民感情の面で困難なところもあるが打診してみよう。



吉岐郷土館

- ①幼稚園・保育所の臨時職員に担任をさせるべきではない。正規職員が不足しているのから採用すべき。
②看護師の夜間介護手当・危険手当・管理職の救急手当は病院の仕組みの中で公平性を保つために必要。市内他の民間病院は支給している。
③文化ホール(ホー

※官庁や公共団体・公社などの組織とは形式的に別個のものに属するが、これと連携し、その活動や事業を援助することを目的とする団体。



三島小学校(大島本校)に降り立つ陸上自衛隊員 (H19.11.9 吉岐市防災訓練)

久間 初子 議員



Q 吉岐食べ放題

本土の高速料金値下げにより、5月の連休時は渋滞ができる程だった。しかし、離島では閑古鳥が鳴いた。交付金約7億円の活用について、市として国・県に対して要望または対策を考えているのか。

また、吉岐の特産品を食べ放題にして観光客を呼び込む等の事業に使えないか。

A 市長 ユニークな意見だが…

交付金の活用計画は現在各課提出の事業を集約している段階。貴議員提案の事業は考えていない。

Q 特養老人ホーム

建て替え計画案が今回提案されたが、移転も視野に入れているのか。

A 市長

現施設は老朽化

平成22年度に本設計・敷地造成、平成23年度に本体工事に着手の計画。場所はまだ決めていない。

Q 精霊流し

昨年からは郷ノ浦地区の精霊流しの方法が変更になった。以前と同じように

戻せないのか。

A 市長 法律遵守

海に投棄することは平成12年度に法改正され、規制がさらに厳しくなった。ボランティアで海岸清掃されていることや、市内の他浦部の状況もあり、「フェリーみしま」による精霊流しは見直しを図った。

Q フェンスの設置を

弁天崎公園は以前のプール跡地が緑地化されて、多くの子どもたちが利用している。海岸側にフェンスがない場所があり、危険なので設置すべき。

A 市長

現地調査させる

建設担当理事を同行させる。

中村出征雄 議員



Q 子育て支援の充実を

①市内の認可保育所の入所状況は。
②同一世帯で2人入所の場合、2人目児童の保育料の無料化または4分の1に軽減できないか。
③若辺保育所の定員増の変更認可の必要性は。

A 市長

子育て支援はする

①5月現在、定員510人に対し、入所児童総数505人。
②市独自は無理だが、国・県の新たな取り組みがあれば対応したい。
③年間平均在所率120%以上が3年以上続けば見直しが必要。状況を見て検討する。

討する。

Q 建設場所の早期選定を

①現特養ホーム下は市有地で温泉もあり、適地では。
②住民の利便性から北部と南部に分散すべきでは。南部は「かたばる病院」を改造し、建設費の縮減を。
③合併特例債の活用は。

A 市長

建設場所は白紙

①海岸線に公的施設の適否を含めて、湯ノ本地区という今までの経過もあり、候補地の選定を進める。
②南部には民間の60床施設があり、病院改革プランの結果を見て研究する。
③該当対象事業となるが、他の財源を含め模索

する。

Q 西側防波堤に灯台設置を

久喜漁港は大型貨物船も係留している特殊な漁港であり、過去に衝突事故により尊い人命が失われたこともある。早急に灯台を設置すべき。

A 市長

出入港は危険と認識

灯台の設置は国の許可が必要。5km程度判読できる灯台を検討中。



危険防止のため植栽が施された弁天崎公園



久喜漁港



風力発電（芦辺町箱崎諸津触）

町田 正一 議員



Q 市立居酒屋
「壱岐」開業

本市には壱岐焼酎もあれば、壱岐牛、島内産の野菜や海産物等、他の地域に誇れるものがある。今回で3回目の質問であ

A 市長

るが、ぜひ市立の居酒屋をつくってもらいたい。行政が主体となって商売することに意味がある。福岡に1号店ができれば、将来は全国展開も可能である。雑魚や規格外の農産物も加工して売れる。

ユニークな提案だが
デンジャラス^{※1}

すばらしいノウハウ^{※2}を持った大手居酒屋チェーン店でさえ困難な経営を余儀なくされている経済情勢の中、優れた地場産品をもってしても市が経営して成功する確率はきわめて低い。

Q クリーンエネルギー

壱岐の北部沿岸に50基程度の風力発電を設置してはどうか。将来の課題ではあるが、問題点は何か。また、国の補助事業はどのようなものが可能か。

A 市長

研究の必要あり

課題となるのは本土との海底ケーブルをどうするのかという点。また海底ケーブルができた場合、売電できると同時に送電してくることも可能になる。

壱岐の発電所がなくならないのであれば、調査・研究を進めたい。

※1 「危険な」の意味。

※2 上手くいくための知識や経験、秘訣のこと。



ミルちゃん

陳情を審査しました！

陳情 意見書 コーナー

不採択

壱岐市の奨学金貸与制度の改善を求める陳情

○提出者 壱岐市芦辺町瀬戸浦 樋口 公明

(不採択の理由)

本市の奨学金制度は他の奨学金制度を受けられなかった場合の救済が主たる目的であり、日本学生支援機構等の公的な制度を有効利用してもらいたい。

また、併用しての申し込み等は現在まで確認できていない。

併せて、他の主な奨学金制度は多くの場合併給が認められていない。仮に他の奨学金と併用した場合、将来に渡る返済額が増え本人の負担が大きくなる。

不採択

高齢者へのタクシー料金助成に関する陳情

○提出者 壱岐地区タクシー協会 協会長 辻川 更司

(不採択の理由)

75歳以上の高齢者の方で自動車運転免許証及び自動車を所有していない方とあるが、免許証及び自動車を所有していない人の把握確認が難しい。

併せて、平等性・公平性に欠ける。